

たなばた
七夕のはなし



※この資料に音声は
入っていません。

がっ な の か た な ば た
7月7日は「七夕」です。

ねん ど ひ よる
1年に1度だけ、この日の夜に、

あま が わ
天の川をわたって「ひこぼし」と

「おりひめ」が で あ 出会うことができ

るといふ、伝説 でんせつ をもとにした「星 ほし

まつ ぎょうじ
祭り」の行事です。



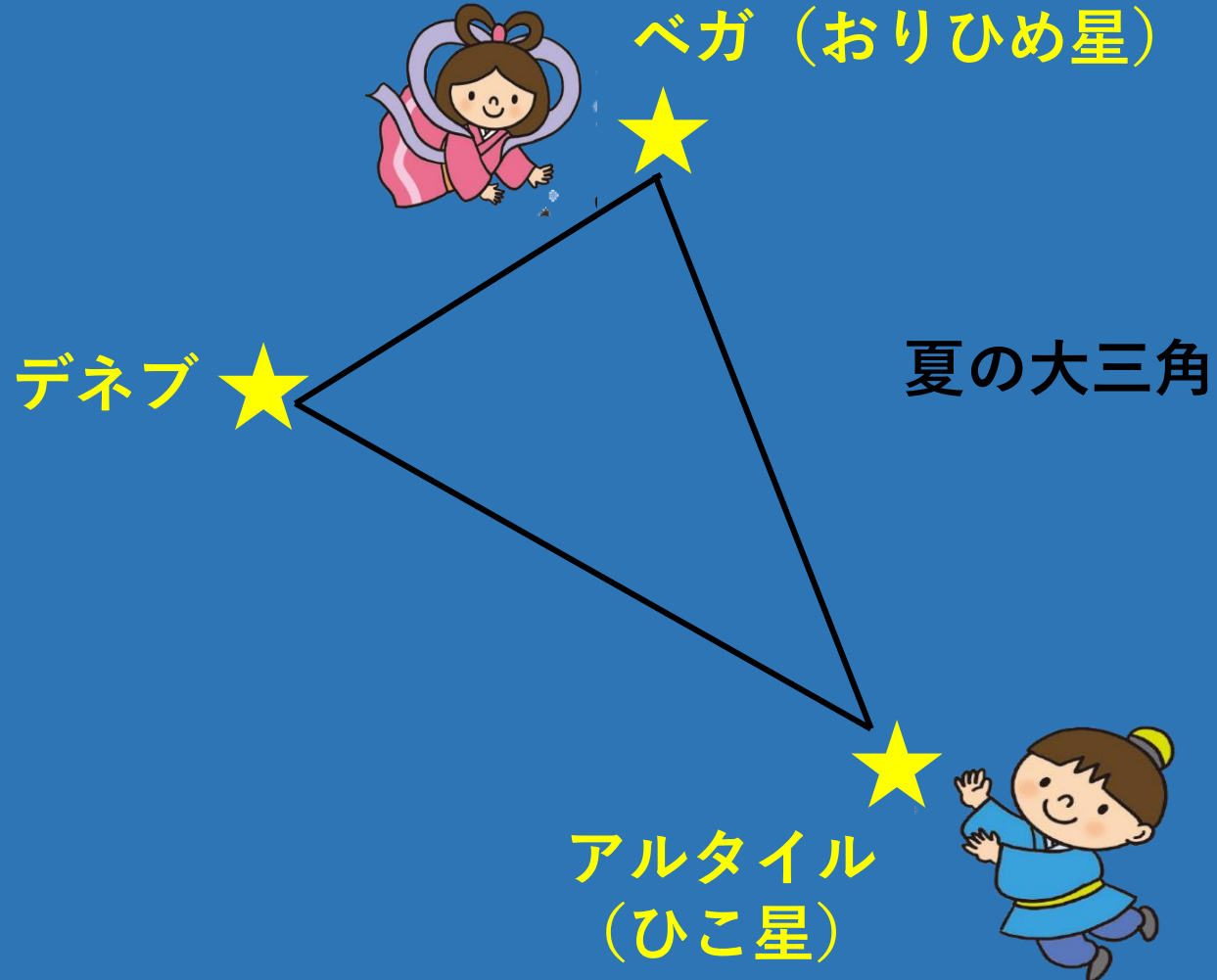


おりひめ→こと座のベガ

ねんせい り か きょうかしよ
4年生 理科の教科書P.52.53 より

ひこぼし→わし座のアルタイル

ベガ・アルタイル・デネブの3つの星をつないでできる三角形を、「夏の^{なつ}大^{だい}三^{さん}角^{かく}」といいます。



ひ たんざく ねが ごと か だけ
この日は、短冊に願い事を書いて、ささ竹に
かざりつけたり、「そうめん」を食べたりします。



そうめんには、^{けんこう}健康への^{ねが}願いが
こめられています。



また^{あま}天の川に^{がわ}みたてているなど
ともいわれています。



^{ほか}（^{せつ}他の説もあります。）

きょう きゅうしょく き くち ほし かたち
今日の給食は、切り口が星の形のオクラを

つか
使った「オクラときゅうりの甘酢和え」と、

つか たなばたしる
そうめんを使った「セタ汁」です。



たなばた かん あじ た
セタを感じながら味わって食べましょう。